

# JMFF

## 日機連週報

第3527号 2025年11月7日(金)

### CONTENTS

#### ● 役員会報告

2025年度上期事業報告書案、会員代表者の変更に伴う  
総合役員を選任、新規会員(賛助会員)の入会を審議  
— 日機連、総合役員会及び理事会で決議 —

#### ● 共同要望報告

企業の研究開発投資およびイノベーション促進に向けた  
各種税制措置の拡充・延長、など3項目  
日機連、製造業関連7団体「我が国企業の競争力強化に向けた  
令和8年度税制改正共同要望」を策定

#### ● ワシントンレポート特別記事

米国南部「相続不動産をめぐる 静かなる危機」  
～ ピーター・A・タティアン氏へのインタビュー ～

#### ● 日機連の動き

#### ● 会員イベント情報

- (一社)日本自動車部品工業会 「事業継承セミナー」開催のご案内
- (一社)日本鍛圧機械工業会 「レーザー機器管理者講習会(大阪)開催」のご案内
- (一社)日本包装機械工業会 セミナー『実務と学問をつなぐD-Tecセミナー  
～実践知教育から広がる新たな学びのかたち～』開催のご案内

#### ● お知らせ

- 経済産業省 「改正下請法・改正下請振興法の説明会」の開催について
- (一社)日本包装機械工業会 「interpack 2026 視察団」参加者募集のご案内
- 海洋分野の多分野横断型国際コンベンション「Techno-Ocean 2025」のお知らせ

日機連ではホームページを開設しておりますのでご利用下さい。

URL : <https://www.jmf.or.jp>

[バックナンバーはこちら](#)

<禁無断転載>

● 役員会報告

2025 年度上期事業報告書案、会員代表者の変更に伴う

総合役員を選任、新規会員（賛助会員）の入会を審議

— 日機連、総合役員会及び理事会で決議 —

日機連は、**総合役員会**の開催に代え、(1)2025 年度上期事業報告書案、(2) 会員代表者の変更に伴う総合役員を選任、(3)新規会員(賛助会員)の入会について、の各議案に関して書面審議を行うべく、総合役員に諮った結果、過半数の賛成を得たため、2025 年度第 4 回総合役員会として当該議案を可決する決議があったものとみなすことを了承した。

また、総合役員会と同様に、**理事会**の開催に代え、上記(1)~(3)の議案について書面審議を行うべく、理事及び監事に諮った結果、全理事からの同意があり、かつ全監事から異議がなかったため、2025 年度第 5 回理事会として当該議案を可決する決議があったものとみなすことを承認した。

詳細は次のとおり。

(1) 2025 年度上期事業報告書案について

2025 年度上期事業報告書案(後述)について諮った結果、同案が決議された。

(2) 会員代表者の変更に伴う総合役員を選任

株式会社 石井鐵工所より、定款第6条第3項の規定に基づく会員代表者の変更について届け出があり、本年6月23日付で石井宏治氏から代表取締役社長の石井宏明氏へ会員代表者が変更された。石井宏治氏は総合役員であり、会員代表者を辞任されたことに伴い総合役員をも辞任されたこととなるため、その補欠の総合役員として東原会長の指名する石井宏明氏を後任の総合役員に選任することが議決された。なお、総合役員を選任については理事会で決議した後、次回の社員総会(2025 年度第 2 回社員総会)において承認を受けることになる。

(3) 新規会員(賛助会員)の入会について

ソフトバンク株式会社(代表者:執行役員本部長 丹波廣寅氏 所在地:東京都港区海岸一丁目7番1号)から、2025 年 10 月 1 日付にて、賛助会員として入会したい旨の入会申込書の提出があったため、これを諮った結果、定款第6条第1項の規定に基づき、入会が承認された。

〔日機連 2025 年度上期事業報告書書(案)の骨子〕  
(※は公益財団法人 JKAに係る機械工業振興資金補助事業)

第1章 社員総会、理事会、総合役員会等

1. 2025 年度第 1 回社員総会
2. 理事会

3. 監事による監査

4. 総合役員会

第2章 委員会事業

1. 統括審議委員会

2. 研究委員会

2-1 技術イノベーション研究委員会

2-2 GX 研究委員会

2-3 グローバル・バリューチェーン研究委員会

2-4 企業マネジメント研究委員会

2-5 関西事業活力研究委員会

3. 特別委員会

3-1 税制金融政策特別委員会

[令和 8 年度税制改正に関する要望]

3-2 機械安全標準化特別委員会及び機械安全推進特別委員会 ※

(1) 機械安全標準化特別委員会

[機械安全の標準化活動]

(2) 機械安全推進特別委員会

[機械安全の普及活動]

3-3 ロボット大賞審査特別委員会

ロボット産業・技術振興に関する調査研究 ※

第3章 専門部会事業

1. 関西製造業における事業継続能力向上戦略調査専門部会

2. 企画評価専門部会

第4章 調査・情報事業等

1. (公財)JKA への 2026 年度補助金交付要望書を提出

2. 講演会・説明会・報告会

3. 経済産業省製造産業局幹部と日機連との政策連携会合

4. 中国経済研究会

5. 政府施策への協力

6. ホームページを運営

7. 日機連定期情報を発行

(1) 日機連週報を発行

(2) JMF 経済ニュースレターを発行

8. 関西地区での事業を実施

8-1 関西地区での諸会合等

(1) 総務懇話会

(2) 関西団体協議会

(3) 環境配慮事例研究会

(4) 社員満足向上懇話会

(5) 社員満足向上懇話会実務担当者部会

8-2 関西ものづくり産学官連携情報プラザで情報を発信

8-3 大阪メルマガを発信

9. 機械記者室の運営と企業広報の促進に関する事業を実施

第5章 ロボット革命・産業 IoT イニシアティブ協議会活動への参画・支援

第6章 他団体との協力・連携事業

1. (一財)機械振興協会との連携強化を推進

2. JEED との人材育成分野における連携協力を推進

3. 団体会員との情報連携を推進

〔総務部〕

## ● 共同要望報告

企業の研究開発投資およびイノベーション促進に向けた

各種税制措置の拡充・延長、など 3 項目

日機連、製造業関連 7 団体「我が国企業の競争力強化に向けた

令和 8 年度税制改正共同要望」を策定

日機連では、**税制金融政策特別委員会**(委員長・今井一郎 川崎重工業(株) 執行役員管理本部長)中心に令和 8 年度税制改正に関する日機連要望を検討、とりまとめ、9 月 16 日(火)に経済産業省始め関係各省・各機関等に提出、その実現を要望している。

今般、別途、日機連では製造業関連団体で組織する「製造業等税制研究会」の加盟団体と協力し、7 団体連名にて「我が国企業の競争力強化に向けた令和 8 年度 税制改正共同要望」を策定した。今後は、政党のヒアリング及び自民党税制調査会他関連議員に提出、要望項目の実現に向けて、共同で陳情活動を展開する予定。

共同要望内容は、①企業の研究開発投資およびイノベーション促進に向けた各種税制措置の拡充・延長、②国内投資を広範に後押しする大胆な設備投資促進税制の創設、③国際課税ルールに対する国際的な協調体制での取り組みと、実務負担に配慮した国内法制の整備・見直し、の 3 項目で構成されている。

詳細は、[日機連ホームページ](#)を参照。

〔企画部〕

# Washington Report ワシントンレポート 特別記事

ワシントンコア社(ワシントン DC)より特別記事を寄稿いただきました。

## 米国南部「相続不動産をめぐる 静かなる危機」

～ ピーター・A・タティアン氏への インタビュー ～

相続不動産とは、家族が所有する不動産が正式な証書なしに世代を超えて受け継がれ、所有者が不明確になる資産のことで、特に低所得者層やマイノリティの間で多く、米国の社会経済問題になりつつあります。日本においても所有者不明土地の問題が話題に上がることがありますが、米国ではこれまであまりスポットを浴びてこなかった相続不動産問題が、近年、世代間の資産形成を阻み、信用市場から締め出されるといった観点から、もはや無視できない問題に発展してきています。

住宅政策を含む米国の社会・経済問題を扱うシンクタンクであるアーバン・インスティテュート (Urban Institute) のシニアフェロー、ピーター・A・タティアン氏からのインタビュー記事(ワシントンコア社取材)となります。ご参考になれば幸いです。



記事の詳細は、画像が下記 URL をクリックして下さい。

<https://www.jmf.or.jp/jmf/wp-content/uploads/2025/11/WCOREtr5.pdf>

本資料及び米国投資・技術動向全般にご関心のある方はワシントンコアにお問い合わせください。

<https://www.wcore.com/home/contact-jp/#form-jp>

お問い合わせお待ちしております！

WASHINGTON | CORE

## 日機連の動き

## ○ 今後の会合予定

開催日時		会合概要	場 所
11 月	17 日(月) 14:00～	会員講演会「現在のヒューマロイドロボットの経済的・社会的インパクトについて(仮題)」 講師:匠技新(上海)創業孵化器管理有限公司 IA 事業部 マネージャー 齋藤 慶太様	日機連会議室 1
	17 日(月) 15:30～	ロボット大賞 第 2 回審査・運営委員会	日機連会議室 1・2
	25 日(火) 12:15～	2025 年度第2回総会及び関連行事	鐘山苑 3 階 マーヴェラスホール
12 月	1 日(月) 15:00～	第 80 回社員満足向上懇話会 及び懇談会(大阪事務所)	日機連 大阪事務所
	2 日(火)～ 3 日(水)	第 12 回技術イノベーション研究委員会・見学会	福島県南相馬 市・浪江町
	3 日(水) 15:30～	第 99 回(2025 年度第 3 回)関西事業活力研究委員会及び懇親会(大阪事務所)	ホテル阪急インター ナショナル
	9 日(火) 15:00～	第 13 回 GVC 研究委員会&第 14 回企業マネジメント研究委員会(合同開催) テーマ:「2026 地経学重要論点と、日本企業が激動の世界で戦うための M&A・ステークホルダーとの向き合い方(仮)」 講師:地経学研究所 経営主幹 新興技術グループ長 / (株)経営共創基盤 取締役 CLO M&A アドバイザリーグループ 統括責任者 塩野 誠 様	日機連会議室 1  <b>お試し WEB 参加募集中</b>
	9 日(火) 15:00～	第 491 回総務連絡会及び懇親会	日機連会議室 3
	11 日(木) 14:45～	第 656 回海外・産業動向懇談会及び懇親会	日機連会議室 1



高田馬場駅東口 駅前広場

## 会員イベント情報

### (一社)日本自動車部品工業会 「事業継承セミナー」 開催のご案内

業界を取り巻く環境が急速に変化している中、サプライチェーンの維持・強靱化への対応は一刻の猶予もない状態です。昨今、日本全体で後継者不足による廃業が世間を騒がせておりますが、事業承継はサプライチェーンを繋ぐという観点で本業界においても大変重要な課題になっています。



[一般社団法人日本自動車部品工業会\(JAPIA\)](#)といたしましては、多くの業界関係者に事業承継に係る情報をいち早く入手いただき、その心構えと準備を進めていただきたく存じます。



については、この度、中小企業庁および東京都事業承継・引継ぎ支援センター殿に政府の施策や事業承継の進め方、留意点をご説明いただくセミナーを企画いたしました。現状、事業承継について検討をされていない方におかれましても実態や支援制度などをご理解いただき、その時の備えとして本セミナーにご参加いただきたく、ご案内申し上げます。

本セミナーは部工会会員以外にも会員企業の仕入れ先様や関係団体関係者様もご参加頂けます。

記

#### 「事業継承セミナー」開催概要

1. 日 時 : 2025 年 11 月 25 日(火) 15:00-17:00
2. 形 式 : [自動車部品会館 601](#) での面着及び zoom によるハイブリッド
3. 内 容 : 1)主催挨拶  
部工会 副会長・中小企業施策委員会委員長 石川 伸一郎  
2)中小企業の事業承継・M&A に関する最近の政策動向について  
中小企業庁 事業環境部 財務課 伊東 弓月 様  
3)初めの一步! 事業承継税制の実務活用(仮題)  
城所会計事務所 代表 城所 弘明 様  
4)事業承継・引継ぎ支援センターの活用について  
東京都事業承継・引継ぎ支援センター センター長 藤田 善三 様  
5)質疑応答 他
- 4, 定 員 : 面着 20 名(部工会会員優先)、zoom500 名
5. 申 込 : [\(一社\)日本自動車部品工業会公式サイトより 11/18 までにお申込み下さい。](#)
6. 案内状 : [こちらをご参照ください。](#)
7. 備 考 : お申し込みの際に、関心事項や困り事をお聞かせください。
8. 問い合わせ先 : (一社)日本自動車部品工業会 坂元、内野 [gyoumu@japia.or.jp](mailto:gyoumu@japia.or.jp)

[セミナーの詳細やお申込みは、こちらのリンクから、  
\(一社\)日本自動車部品工業会公式ホームページへ!!](#)

## (一社)日本鍛圧機械工業会「レーザー機器管理者講習会(大阪) 開催」のご案内

厚生労働省より平成 17 年 3 月 25 日付、基発第 0325002 号にて「**レーザー光線による障害防止対策要綱**」が発令され、レーザー機器の取扱い及びレーザー光線による障害の防止について十分な知識と経験を有する者のうちから「**レーザー機器管理者**」を選任し、その管理者の下で障害防止の為の様々な対応をすることが定められております。**一般社団法人 日本鍛圧機械工業会(JFMA)**のレーザー・プラズマ専門部会では、この厚生労働省基発を受けてレーザー機器管理者の方々に向けたマニュアルを纏め、「**レーザー機器管理者講習マニュアル**」を作成し、2024 年は東京と大阪で 2 回、2025 年は東京で 1 回**レーザー機器管理者講習会**を開催致しました。今回は大阪で第 4 回の講習会を開催することと致しました。是非とも、レーザー加工機をご使用されている皆様方の内、「レーザー機器管理者」の方々並びにこれから管理者となられる皆様のご参加をお待ちしております。

記

### 「レーザー機器管理者講習会(大阪) 開催」概要

- 1)開催日時：2026 年 2 月 13 日(金) 13:30~16:50
- 2)開催場所：新大阪丸ビル新館 609 号室 (大阪府大阪市東淀川区東中島 1-18-27)
- 3)参加定員：約 40 名 4)申込締切 **2026 年 1 月 23 日(金)**(但し、定員になり次第受付終了)
- 5)受講料：3,000 円 (テキスト代、消費税込み)

#### <講習会プログラム>

- 13:30~13:40 **開講の挨拶** レーザ・プラズマ部会長 澁谷工業(株) 執行役員 勝田 宏也氏  
(一社)日本鍛圧機械工業会 生田 専務理事
- 13:40~14:30 **1 章~3 章 機械の包括的な安全基準に関する指針**  
加工機メーカー及び事業者が遵守しなければならない指針 (株)アマダ 西山 治巳氏
- 14:40~15:30 **4 章~5 章 レーザ光の特長と関係法令について** 澁谷工業(株) 中 俊英氏
- 15:40~16:30 **6 章~12 章 輸送・設置、運転、段取り、点検・清掃・破棄物処理、保守・調整、解体・廃棄時の残留リスクと保護方策 危険、警告、注意標識の種類と内容**  
村田機械(株) 長江 正行氏
- 16:30~16:50 **閉講の挨拶 ・終了証の授与**  
レーザー・プラズマ部会長 澁谷工業(株) 執行役員 勝田宏也氏  
(一社)日本鍛圧機械工業会 事務局

[講習会の詳細やお申込みは、こちらのリンクから、\(一社\)日本鍛圧機械工業会公式ホームページの講習会のご案内をご参照ください。](#)



講習会事務局 (申込、連絡先) 〒105-0011 東京都港区芝公園 3 丁目 5 番 8 号 機械振興会館 308 号  
(一社) 日本鍛圧機械工業会 永田 (ナガタ) または野口 (ノグチ)

Tel: 03-3432-4579 FAX: 03-3432-4804 E-メール: [nagata@j-fma.or.jp](mailto:nagata@j-fma.or.jp) [noguchi@j-fma.or.jp](mailto:noguchi@j-fma.or.jp)

## (一社) 日本包装機械工業会 セミナー『実務と学問をつなぐ D-Tec セミナー ～実践知教育から広がる新たな学びのかたち～』開催のご案内

一般社団法人 日本包装機械工業会では、「日本包装機械工業会セミナー」と称して、包装関連業界の抱える課題への対応をテーマとしたセミナーを適宜開催しております。今般は、来る 2025 年 11 月 19 日(水)に、佐藤太一氏(東京電機大学 名誉教授)を講師に招聘し、『実務と学問をつなぐ D-Tec セミナー ～実践知教育から広がる新たな学びのかたち～』を主題として、東京電機大学の夜間教育で培われた実践知教育を発展させた「D-Tec セミナー」の魅力や活用方法などについて、ウェビナー形式にてご解説を頂きます。電気・電子系、機械・ロボット系、情報系等について、リスキリングやリカレント教育を考えている企業の皆さま必見です。つきましては、本セミナーへご参加を頂きますよう、ご案内申し上げます。

記

### セミナー「実務と学問をつなぐ D-Tec セミナー」開催概要

日時： 2025 年 11 月 19 日 (水) 16:00~17:00

会場： オンライン開催 (Zoom ウェビナーでのライブ配信)

主題： 「実務と学問をつなぐ D-Tec セミナー ～実践知教育から広がる新たな学びのかたち～」

講師： 東京電機大学 名誉教授 佐藤太一氏

概要： D-Tec セミナーは、夜間教育で培った「実践知教育」の講師を中心に展開し、場所や時間の制約を超えて実施する新たな学びの場です。電気・機械・情報分野など 31 講座を用意し、事前打合せで内容をカスタマイズ、終了後はアフターフォローも行い、受講者と講師双方に有益な関係を築きます。

参加費： 無料 申込期間： ~2025 年 11 月 18 日 (火) 定員： 100 名

備考 1) お申込みは先着順受付にて定員になり次第終了となります。

2) 聴講はお申込みご本人様に限らせていただきます。

代理聴講をご希望の場合は、事務局までご連絡ください。

3) 複数名で聴講希望の場合は、希望者様分お申込みください。

4) 聴講方法詳細は、開催前日までにお申込み者様へご案内いたします。

5) 本セミナー内容は、予告なく変更されることがあります。

6) 本お申込みフォームにご入力/ご登録いただく情報は、主催：(一社)日本包装機械工業会からの各種ご連絡に利用いたしますので、予めご了承ください。



一般社団法人 日本包装機械工業会

[セミナーの詳細やお申込みについては、こちらのリンクから、\(一社\)日本包装機械工業会公式ホームページのセミナーのご案内をご参照ください。](#)

【お問い合わせ先】(一社)日本包装機械工業会「セミナー」運営事務局

所在地: 東京都中央区新川 2-5-6 包装機械会館 3 階(〒104-0033)

電話: 03-6222-2277 / E-mail: [seminar@jpmma.or.jp](mailto:seminar@jpmma.or.jp) / 担当: 森山・佐藤

## お知らせ

## 経済産業省 「改正下請法・改正下請振興法の説明会」の開催について

経済産業省からのお知らせです。今般の通常国会におきまして、令和7年5月16日に下請法・下請振興法改正法が成立し、令和8年1月1日から施行されます。

改正に伴い新たな規制・措置が講じられ、これまで下請法・下請振興法の適用対象外であった事業者や取引内容も、適用対象となる場合があります。

下記の通り公正取引委員会・中小企業庁共同で改正下請法(取適法)及び改正下請振興法(振興法)についての改正ポイント説明会を開催されます。



記

## 【改正下請法・改正下請振興法の説明会概要】(添付 Pdf ご参照)

- ・日程① 令和7年11月14日(金)16:00-17:30(説明60分、質疑30分)
- ・日程② 令和7年12月2日(火)10:30-12:00(説明60分、質疑30分)
- ・実施方式：対面またはオンライン(※対面は定員が200名となっており、先着順となっております。)
- ・登録方法：対面参加の場合、添付した御案内文のリンクまたはQRコードより参加申込フォームに御回答ください。

オンライン配信の視聴の場合、お申込は不要となりますので、説明会当日に御案内文に記載されたリンクをクリックし、御参加ください。

## 【法改正の概要について】

下請法・下請振興法の改正の概要はこちらからも御確認いただけます。

(解説動画) <https://youtu.be/jckOTG0f9uQ>

(ガイドブック) <https://www.jftc.go.jp/file/toriteki002.pdf>

(リーフレット) [https://www.jftc.go.jp/file/toriteki\\_leaflet.pdf](https://www.jftc.go.jp/file/toriteki_leaflet.pdf)

(添付 PDF) [～下請法は取適法へ～改正ポイント説明会の御案内](#)

\*ご不明の点ございましたら、本件担当課であります、中小企業庁取引課(03-3501-1669)までお尋ねください。引き続きよろしくお願いたします。



[中小企業庁へのウェブリンクはこちらから！！](#)

## (一社)日本包装機械工業会 「interpack 2026 視察団」 参加者募集のご案内

一般社団法人 日本包装機械工業会では、同展視察を主な目的として、5 月 10 日(日)～15 日(金)の 6 日間、「interpack 2026 視察団」を派遣いたします。本展示会は、世界的に高い評価を得ているトレードフェアであり、食品・飲料、製菓、製薬、化粧品、非食品消費財、工業製品など、幅広い分野における最先端の技術・ソリューションが一堂に会する国際イベントです。包装機械、プロセステクノロジー、包装資材・容器、サービス分野まで網羅する総合展示会として、世界中から数千社に及ぶ出展者が最新の製品・技術を披露します。

### 【interpack 2026 基本概要】

- |       |                              |                |   |              |
|-------|------------------------------|----------------|---|--------------|
| 1. 名称 | interpack 2026               | 公式ホームページ:      | <a href="https://www.interpack.com/">https://www.interpack.com/</a> |              |
| 2. 会期 | 2026 年 5 月 7 日～13 日          | 午前 10 時～午後 6 時 | 3. 開催都市   | ドイツ・デュッセルドルフ |
| 4. 会場 | <a href="#">デュッセルドルフ・メッセ</a> |                |   |              |
|       |                              | 5. 主催          | Messe Düsseldorf GmbH   |              |

記

### 【日本包装機械工業会 「interpack 2026 視察団」 参加者募集の概要】

1. 期間 2026 年 5 月 10 日(日)～5 月 15 日(金)6 日間
2. 訪問都市 ドイツ(デュッセルドルフ・ケルン)
3. 募集人員 45 名(最少催行人員 35 名) ※定員(45 名)となり次第、締め切りとなります。  
予めご了承ください。また、最少催行人員に満たない場合、催行中止となります。
4. 添乗員 2 名同行。 ※成田空港の出発～到着まで同行いたします。
5. 旅行代金 (エコミークラス/2 名 1 室利用時のお一人様当たり)
  - 1) (一社)日本包装機械工業会 会員企業の方 …………… お一人様 580,000 円
  - 2) (一社)中部包装食品機械工業会 会員企業の方 …………… お一人様 580,000 円
  - 3) 上記以外の方 …………… お一人様 630,000 円

旅行代金には、以下、燃油サーチャージ・各空港税は含まれておりません。

別途、燃油サーチャージ(2025 年 7 月 16 日現在 59,100 円)・海外空港諸税(2025 年 7 月 16 日現在約 21,370 円)・国内空港施設使用料(2,460 円)・旅客保安サービス料(700 円)・国際観光旅客税(1,000 円)が必要となります。

確定次第、旅行代金に加算してご請求致します。

◆ホテルシングル利用追加代金(4 泊分) ・ お一人様 115,000 円

◆ビジネスクラス追加代金(航空機)・ お一人様 625,000 円 ※ご希望の方はお早めにお問い合わせください。

#### 6. その他留意事項

- 1) 2026 年 4 月頃、説明会の開催を予定しております。詳細が決まり次第ご連絡させていただきます。
- 2) 万が一に備え、海外旅行保険に加入されることをおすすめいたします。
- 3) 航空機内および現地宿泊先部屋内は禁煙ですので予めご了承ください。
- 4) パスポートの残存期間をご確認ください。日本国籍の方は帰国時まで有効な IC 旅券が必要になります。

※入国時 90 日以上が望ましい

視察団募集の詳細については、こちらのリンクから、  
(一社)日本包装機械工業会の募集案内をご参照下さい。



一般社団法人 日本包装機械工業会

## 海洋分野の多分野横断型国際コンベンション「Techno-Ocean 2025」のお知らせ

テクノオーシャン・ネットワークは、2025 年 11 月 27 日(木)～29 日(土)の 3 日間、海洋分野における産学官関係者が一堂に集まる国際コンベンション『Techno-Ocean 2025』を開催します。このほど、業界を牽引する産学官キーパーソンが貴重な講演を繰り広げるシンポジウムや展示会へのご参加を募集しています。

本会では「海の SDGs」を総合テーマに、分野をまたいで「人・もの・情報」をつなぐ場を創出します。皆様のご参加をお待ちしております。

### 「Techno-Ocean 2025」開催概要

会 期 : 2025 年 11 月 27 日(木)～29 日(土)

会 場 : 神戸国際展示場 2 号館 他

実施内容 : ○11 月 27 日、28 日 シンポジウム

「基調講演」「パネルセッション」(別途有料登録が必要です)

パネルセッションテーマ(キーワード):

GX、洋上風力、水産 DX、自律運航、人材育成、ロボティクス

○11 月 27 日～29 日 展示会(無料でご参加頂けます)

出展分野 : 海洋再生エネルギー、造船、船用機器、船用エンジン、港湾開発、

海洋土木、海洋機器・装置(水中ロボット等)、海洋資源探査・開発、

水中通信・海中音響、調査・観測、計測機器、水産資源開発、SDGs、気候変動、

海運、海上輸送、防災、海洋・宇宙連携、防衛 など

詳細は、[専用ホームページ](#)をご確認ください。

シンポジウムの御案内チラシ [https://to2025.techno-ocean.com/doc/symposium\\_announcement.pdf](https://to2025.techno-ocean.com/doc/symposium_announcement.pdf)

展示会の御案内チラシ [https://to2025.techno-ocean.com/doc/exhibition\\_announcement.pdf](https://to2025.techno-ocean.com/doc/exhibition_announcement.pdf)

【来場者事前登録はこちら】 <https://to2025.techno-ocean.com/entry/visitor/form/add>

【問い合わせ先】 テクノオーシャン・ネットワーク事務局 ((一財)神戸観光局内)

〒650-0046 神戸市中央区港島中町 6-9-1

TEL:(078)303-0029 E-mail:[techno-ocean@kcva.or.jp](mailto:techno-ocean@kcva.or.jp)